

芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報	
・ 学部	システム理工学部
・ 学科(コース等)	電子情報システム学科
・ 学年(渡航開始時)	3年
・ ウェブ等への体験談掲載への同意	<input type="checkbox"/> 氏名も掲載してよい <input checked="" type="checkbox"/> 学部・学科まで掲載してよい <input type="checkbox"/> 完全匿名での掲載を希望

留学先情報	
・ 渡航型/オンライン型	<input checked="" type="checkbox"/> 渡航型 <input type="checkbox"/> オンライン型
・ プログラムタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 授業履修型 <input type="checkbox"/> 研究室配属型
・ 国・地域名	アメリカ合衆国
・ 都市名	カーニー
・ 留学先大学名	ネブラスカ大学カーニー校
・ 留学期間	<input type="checkbox"/> 3ヶ月未満 <input type="checkbox"/> 3ヶ月～半年(1セメスター程度) <input checked="" type="checkbox"/> 半年～1年(2セメスター程度)
・ プログラム期間	プログラム開始時期(2021年9月上旬等) 2023年8月上旬 プログラム終了時期(2021年9月上旬等) 2024年5月下旬
・ 留学時期 (主に留学をしていた時期にチェックをお願いします)	<input type="checkbox"/> 1年前期 <input type="checkbox"/> 修士1年前期 <input type="checkbox"/> 1年後期 <input type="checkbox"/> 修士1年後期 <input type="checkbox"/> 2年前期 <input type="checkbox"/> 修士2年前期 <input type="checkbox"/> 2年後期 <input type="checkbox"/> 修士2年後期 <input type="checkbox"/> 3年前期 <input type="checkbox"/> 博士以上 <input checked="" type="checkbox"/> 3年後期 <input type="checkbox"/> 4年前期 <input type="checkbox"/> 4年後期
・ 上記協定校を志願した理由を教えてください。	コンピュータサイエンスを学ぶことができ、授業料が免除されるため。
・ (研究室配属型のみご回答ください) 受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。 (SIT指導教員の紹介等)	

留学中の学籍について	
・ 休学の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 休学をした <input type="checkbox"/> 休学しなかった
・ 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。 (留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に取得しており、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することができたため、等)	

留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。

開講される授業は基本的に対面授業で、月水金か火木の授業を受けることになります。また月水木曜の授業は50分、火木曜の授業は75分です。授業内の評価は様々でシラバスをよく確認する必要があります。教科書代が安くない授業や無料の教科書を使用する授業もあるため、しっかりと確認すると良いと思います。オンライン授業では、一週間に一度テストや授業動画が配信されます。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。(たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)

科目名①	CYBR-101 Computer Science I: Python for Analytics	単位数 (現地単位数)	3
科目概要	Pythonを使用したプログラム開発の初級コースです。この授業では、通常授業に加えLABと呼ばれる授業を月曜か水曜に2時間程度行いました。この授業では中間、期末テストと最終プロジェクト、毎週のLABで評価されます。		
科目名②	CYBR-150- Computer Science II: Object Oriented Programming	単位数 (現地単位数)	3
科目概要	PythonとJavaを利用し、オブジェクト指向プログラミングを学ぶ授業です。		
科目名③	CYBR-159 - Data, Ethics, and Society	単位数 (現地単位数)	3
科目概要	データが社会にどのような影響を及ぼすか、またデータ利用を行う上でどういった倫理規範が必要であるかという授業でした。		
科目名④	CYBR302 - Principles of Management Information Systems	単位数 (現地単位数)	3
科目概要	この授業では、情報システム管理 (MIS) の分野の概要と導入について学びました。		
科目名⑤	CYBR306 - Introduction to Predictive Modeling	単位数 (現地単位数)	3
科目概要	この授業では意思決定をサポートするデータ分析とモデリングの高度な方法を理解するための基本的な統計および分析ツールについて学びました。		
科目名⑥	MATH 115 - Calculus I with Analytic Geometry	単位数 (現地単位数)	5
科目概要	この授業では、微分積分といった分野について学びました。この授業は少し特殊で5単位の授業となっています、したがって月水金50分の授業と火木の70分授業となっています。		
科目名⑦	MATH 280 - Linear Algebra	単位数 (現地単位数)	3
科目概要	この授業では、線形代数を学びました。		

留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。
現地の日本人留学生のための互助組織である(JAK)というものがあり、情報の交換やパーティーなど有益なイベントを開催しているためぜひ活用していただけたらと思います。また、サイバークラブといったサークルも存在しており現地の学生とハッカソンやテーブルゲームなどを通じて交流を深める機会を得てほしいです。

自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。
(当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。)
要件をしっかりと満たせるならあまり過程は気にしないといった価値観がよく見られました。日本の授業では、レポートの提出の形式でをしっかりと決め、pdf以外は評価しないなどといったしっかりとしたルール作りをしていました。アメリカでは何百単語以上でこのお題についてレポートを書けばそれでよいとされ、ドキュメントファイルやテキストファイルなど読むことができれば良いという考え方が一般的となっており非常にカルチャーショックでした。

留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
協定校に自身の情報を登録する機会があったが、システムに問題があったらしく現地の教授とzoomで会話しながら問題を解決しました。
- ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)
ビザ申請のため、大使館に面接に行く必要があるかそうでないかがその人によって異なるためしっかりと確認が大切です。
- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。
接種が必要なワクチンが多い点と免疫の確保のためワクチンの2回目を打つまでの期間を設けないためスケジュール管理が非常に大切です。

滞在先の宿泊施設などの情報 (渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

- 宿泊先のタイプを教えてください。
(協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等)
協定校の寮でした
- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか？(出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等)
協定校から指定されました
- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか？
交通手段や所要時間を教えてください。
greyhound busに乗り、現地の日本人協会の生徒に送迎して頂きました。
- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか？交通手段や所要時間を教えてください。
徒歩で10分程でした。
- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。
基本的にルームシェアでしたが、一人部屋も選ぶことができます。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)		
往復航空券代(往復)	¥300,000	
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥3,400,000	芝浦工業大学指定の保険とUNK指定の保険の合計です
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)	¥29,085	
計	¥3,729,085	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥118,520	
食費/月	¥110,160	
その他/月		
計	¥228,680	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥100,000	
計	¥100,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

Cope Stadiumと呼ばれるフットボール競技場です。

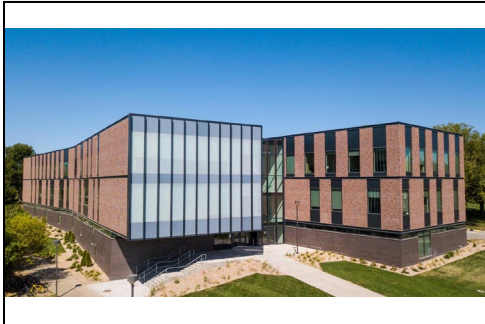
宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

私の暮らしていたmantor hallと呼ばれる寮です。
この寮以外にも複数の建物があるのでぜひ調べてみてください。

その他、任意の写真



説明文

discovery hallと呼ばれる、サイバーやエンジニアリングのための授業が主に開講される校舎です。

その他、任意の写真



説明文

The Grazeと呼ばれるダイナーです。
生徒はここで食事を取ります

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。